

二 元気回復事業

たが、利用状況は次のとおりである。
開設期間 七月～八月
利用状況 海の家（七か所）
千五百九十二人
山の家（五か所）
七百六十六人

(一) 教職員レクリエーション事業
教職員の健康増進と相互親睦を図る
ため、県内各地において教職員が気軽に
に参加して楽しめるレクリエーション
を実施している。

今年も七月から実施され、多種多様
な事業が行われている。
参加予定者 二万九百九十三名
会場数 二百三会場

(四) 尾瀬探勝会
教職員の研修と体力増進のために、
特別天然記念物として指定されている
「尾瀬」を専門的知識を有する指導員
の案内で探勝を行った。
期日 七月二十八日～八月二日
回数 四回

参加者 百五十五名

(五) 冬期レクリエーション

冬期間における教職員の健康増進と
相互親睦を図るために、スキー講習会を
実施している。

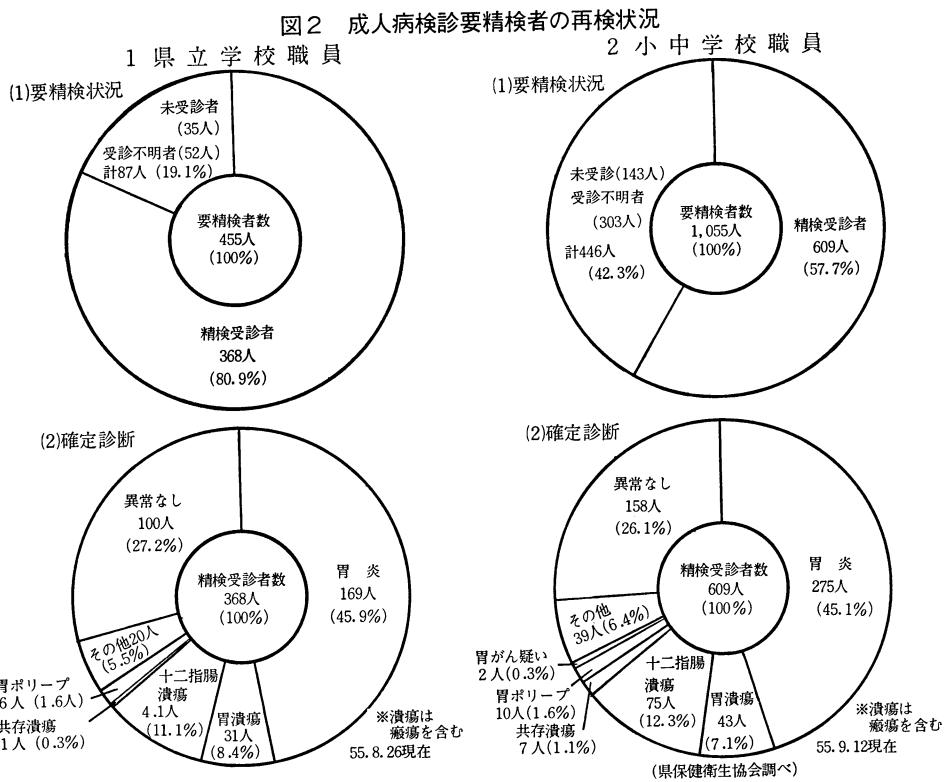
今年度は次の日程で実施する。

第一回	一月二十五日～天元台
第二回	一月三十一日～蔵王
第三回	二月 七日～沼尻
第四回	二月 十四日～

(六) フィールドワーク

郷土の文化遺産に直接ふれ、文化財
に対する理解を深めるとともに、教職
員の健康増進と相互親睦を図るため、
各教育事務所単位で次のとおり実施し
た。

(一) 海、山の家開設
夏季期間における教職員及び家族の
元気回復として県内各地に海、山の家
を開設し、教職員の利用に供した。
今年度は冷夏のため利用者が減少し



(二) 指定旅館利用助成
教職員が保養又は旅行等で指定旅館
を利用した場合、経済的負担の軽減を
図るため利用料金の一部助成を行って
いる。
今年度の指定旅館等は次のとおりで
ある。
なお、会議室の利用助成は次のとお
りである。

区分	計	共済組合	互助会	二	県内	県外	助成額
四	二	三	五	一	六	一、三〇〇円	円
二	一	二	四	一	二	一、三〇〇円	
一	一	一	一	一	一	一、三〇〇円	
五割助成	あづま荘	郡山会館	五割助成	あづま荘	郡山会館	五割助成	